

第 150 回 物質構造科学研究所運営会議議事要旨

日 時 令和 4 年 9 月 27 日 (火) 10 : 00 ~ 11 : 35

場 所 高エネルギー加速器研究機構 管理棟大会議室 + ウェブ (Zoom) 併用

出席者 雨宮議長、有馬委員、五十嵐委員、大竹委員、大友委員、伊藤委員、河村委員、久保委員、熊井委員、栗栖委員、解良委員、小林委員、佐波委員、清水委員、下村委員、菅原委員、瀬戸委員、千田委員、永井委員、船守委員、三原委員、矢橋委員、山室委員、小杉所長

(欠席：折茂委員、高橋委員、木村委員)

(機構側陪席者)

足立理事、内丸理事、岡田理事、幅理事、小林 J-PARC センター長、住吉監事、五味田総務部長、永木研究協力部長、外山施設部長、幸田参事役・総務課長、岡田研究協力課長、島根共同利用支援室長、坪監査室長 他

配付資料

1. 第 7 期物質構造科学研究所運営会議委員名簿
2. 第 147・148 回議事要録、149 回議事要録 (案)
3. 教員公募 (物構研・研究機関講師・若干名)
4. ミュオン共同利用 S 型実験課題審査結果一覧
5. 2022B 期 J-PARC/MLF における大学共同利用中性子実験課題 (一般・産業利用) 審査結果
6. 2022B 期 J-PARC/MLF における大学共同利用ミュオン実験課題 (一般) 審査結果
7. 所長報告
8. 人事異動
9. PF-PAC 報告
10. 2022 年度前期 マルチプローブ共同利用実験 採択課題一覧

別途配信資料

1. 2022B 期 J-PARC/MLF における大学共同利用中性子実験課題 (一般・産業利用) 審査結果一覧
2. 2022B 期 J-PARC/MLF における大学共同利用ミュオン実験課題 (一般) 審査結果一覧
3. 教員の特定人事について (物構研・助教 1 名・PF 高圧科学ビームライン群)
4. 教員の特定人事について (物構研・助教 1 名・PFX 線吸収分光ビームライン群)
5. 教員人事 (物構研 21-13・特別助教もしくは助教・放射光)

議 事

1. 委員の交代について

小杉所長から、資料 1 に基づき、栗栖源嗣氏 (大阪大学蛋白質研究所 教授) が委員に就任し、今回の運営会議から参加することが報告された。

2. 第 147 回、148 回、149 回議事要録の確認について

雨宮議長から、第 147、148 回議事要録については事前に確認済みであり、確定版を配布している旨の説明があった。第 149 回議事要録（案）については修正等がある場合は会議終了までに申し出るよう案内があった。（修正はなく、資料の通り了承）

3. 審議

(1) 教員公募（物構研・研究機関講師・若干名）

小杉所長から、資料 3 に基づき説明があり、審議の結果、公募文の「9. 提出書類(1)履歴書」の項目から「推薦者（もしくは意見者）」を削除することとし、了承された。

引き続き雨宮議長から人事委員会委員について提案があり、提案のとおり了承された。

(2) 2022 年度後期ミュオン共同利用 S 型実験課題審査結果について

下村委員から、資料 4 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(3) 2022B 期 J-PARC/MLF における大学共同利用中性子実験課題（一般・産業利用）の審査結果について

伊藤委員から、資料 5 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(4) 2022B 期 J-PARC/MLF における大学共同利用ミュオン実験課題（一般）の審査結果について

下村委員から、資料 6 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(5) 教員の特定人事について（物構研・助教 1 名・PF 高圧科学ビームライン群）

委員から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

引き続き雨宮議長から人事委員会委員について提案があり、提案のとおり了承された。

(6) 教員の特定人事について（物構研・助教 1 名・PFX 線吸収分光ビームライン群）

委員から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

引き続き雨宮議長から人事委員会委員について提案があり、提案のとおり了承された。

(7) 教員人事（物構研 21-13・特別助教もしくは助教・放射光）

委員から、別途配信資料に基づき説明があり、特別助教 1 名の選考が行われた。

4. 報告

(1) 所長報告

小杉所長から、資料 7 に基づき報告があった。

(2) 人事異動

小杉所長から、資料 8 に基づき報告があった。

(3) PF-PAC 報告

船守委員から、資料 9 に基づき報告があった。併せて、博士後期課程学生の課題申請及び新放射光源施設計画について紹介があった。

(3) マルチプローブ共同利用実験課題及び発掘型共同利用について

雨宮議長から、資料 10 に基づき報告があった。併せて、発掘型共同利用の制度及び事例 3 件の紹介があった。

5. 研究活動報告

雨宮議長から、各研究所・研究施設等の研究活動状況については、研究活動報告資料のとおりである旨の説明があった。

6. 閉会

雨宮議長から、次回運営会議については 11 月 18 日（金）15 時から開催予定の旨案内があり、閉会した。

以 上